



令和2年7月15日

「美瑛川地区かわまちづくり事業」が『全建賞』 を受賞しました。

～川と街が一体となった取組が評価されました～

このたび、美瑛町と旭川開発建設部が連携し整備を実施してきた「美瑛川地区かわまちづくり事業」が、一般社団法人 全日本建設技術協会から『令和元年度全建賞』を受賞しましたので、お知らせします。

「美瑛川地区かわまちづくり事業」は、美瑛川の魅力ある河川空間をサイクリングコースとして利用し、地域の観光資源である「白金温泉や青い池」と「美瑛町中心市街地」を導線で結ぶ、川と街が一体となった取組みで、コースの整備では、サイクリストや地元飲食店経営者などからなるワーキンググループによる現地試走・社会実験等から得られた意見を踏まえ、安全で走りやすい工夫がされていること、利活用の面では、街側でのレンタサイクル等の取組推進について評価されました。

事業名：美瑛川地区かわまちづくり事業

～社会資本整備により出現した奇跡の絶景、地域と考える水辺整備～

受賞機関：北海道美瑛町、国土交通省北海道開発局旭川開発建設部

「美瑛川地区かわまちづくり事業」の概要は、旭川開発建設部のホームページに記載しています。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/as/tisui/vkvvn80000000xuh.html>

※【全建賞とは】（一般社団法人全日本建設技術協会 WEB サイトから）

全建賞は、我が国の良質な社会資本整備の推進と建設技術の発展を促進するため、昭和28年（1953年）に設けられました。日本の社会経済活動を支える根幹的なインフラ整備や、その時々々の国民のニーズに沿った幾多の取組が受賞されております。

<https://www.zenken.com/hyusyou/hyousyou.html>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

治水課 課長 加納 浩生 (0166-32-4245)

治水課 上席治水専門官 伊藤 昌弘 (0166-32-3531)

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit_hkd_as



『美瑛川地区かわまちづくり事業』

美瑛町を貫流している美瑛川の魅力ある河川空間をサイクリングコースとして利用し、美瑛町の観光資源が集中する上流(山岳・温泉エリア)と下流(丘陵・市街エリア)間を導線で結ぶことによって観光振興を図ることを目的とした「美瑛川地区かわまちづくり計画」を策定し、平成27年度から令和元年度にかけて美瑛町のまちづくりと連携した整備を行い、全長20.8kmの走行が可能となりました。美瑛川沿いの素晴らしい景観や道の駅びえい「白金ビルケ」、青い池等の観光スポット等を楽しめるコースとなっています。

